

1. 『シンガポール向け小売店舗での和歌山蔵出しみかんフェア』について

(1) 期 間 : 令和7年2月15日(土)~16日(日)

(2) 場 所 : DONDONDONKI 5店舗
(Orchard店、Bukit panjang店、JEM店、suntec city店、Tampines1店)

(3) 出席者 : 全農インターナショナルアジア Soo担当

(4) 品 目 : 和歌山県産 蔵出しミカン 100箱

(5) 内 容 : シンガポールの同店において、和歌山県産蔵出しみかんの販促を行った。
蔵出しみかんは収穫後一定期間貯蔵され、酸味が抜けることにより、更に甘さを感じる農産物である。また日本産みかんの出荷最盛期からずらして出荷することにより、他県産との競争をさけた販売が可能である。到着時の品質も上々であった。

2. 所感

シンガポール現地ではM以下の小玉が好まれる傾向であるが、本年産は気象条件や病害集の被害により出荷量が少なく、2L~Sと様々なサイズでの販売となった。現地ではスタンドパックに詰替えられ、1袋当たり9.9 \$で販売された。上記の通り蔵出しみかんは酸味が弱めで、酸味をあまり好まない現地の味覚にあっており試食は非常に好評であった。

2026年の春節時期は本年のフェア期間と同時期であることから、次年度は贈答用も含めた提案を進めたい。

シンガポール販売促進活動

